

女性の活躍応援事業【郡上市】

個別事業費	512 千円
交付金額	256 千円

地域の実情と課題

・本市のM字カーブの底は岐阜県平均の74.5%を下回る68.7%となっている。
・令和元年6月に実施した、男女共同参画に関する市民意識調査結果によると、「仕事と家庭を両立させたい」女性の回答41.8%に対し、「両立させている」回答が32.2%であり、働き方に対する希望が実現できていない。

事業の特徴

・子育て中の就労や、仕事と子育ての両立に悩む女性の不安を解消し、子育てをしながらも自分のやりたいことに積極的に挑戦しようとする女性をサポートするため、市内の子育て団体を対象とした座談会を開催した。さらに、これから自分のやりたいことを見つけ、就職活動をする人の最初の一步をサポートするための個別相談も継続開催した。
・また、女性の活躍を応援するフェアでは市内で活躍する女性や企業、参加者との交流や、イベント内では女性の活躍応援に関するトークセッションの時間を設け、自分のキャリアデザインを考える機会を提供した。

事業の効果

＜セミナー＞
「興味はあるけれど、子どもを預けて参加するのは難しい」という声を受け、今までの開催形式を見直し、市内の子育てサークルへ出向く座談会形式で実施した。セミナー内容については子育てサークルの希望に沿うものにした。普段同じサークルを利用して知り合いであることから、全体的に温かい雰囲気の中で講師と参加者が随時やり取りをしたり、母親同士で交流する場面があった。

＜個別相談＞
委託団体のキャリアコンサルタントによる個別相談を実施した。セミナー（座談会）開催の後（別日）に日時を設定したことで繋がりをもたせ、セミナーに参加したことで浮き出た不安や思いを個別で相談するなど、これからの自分について考える機会となった。相談希望者の都合が合わない場合には別日で対応するなどした。

＜女性の活躍を応援するフェア＞
毎年市で開催している「ともいきフェア」のテーマを女性の活躍応援として開催した。昨年度の女性の活躍応援事業をきっかけに転職した女性とのトークセッションや、自分自身を見つめるためのノート作りなどを通し、育児や介護をしている女性が自分の人生やキャリアを考える機会をつくった。市内事業者も多く参加し、育児・介護の隙間時間でできる仕事を提案するなど、参加した女性との交流や、同じ悩みを持つ女性同士でキャリアコンサルタントへ相談するなど、各々が今の自分に合った参加の仕方をしていく。

目的・目標

子育て中の就労や、仕事と子育ての両立に悩む女性の不安を解消し、潜在化している女性の力を引き出し、人口減少・少子高齢化、担い手不足といった本市の課題への対応を目指すことを目的としている。

事業目標

セミナー年間平均利用者数（目標）6人→（R5実績）9人
個別年間平均利用者数（目標）3人→（R5実績）1.2人

連携団体

連携：郡上市男女共同参画推進審議会
岐阜県男女共同参画・女性の活躍支援センター

郡上市男女共同参画推進審議会を開催し、令和5年度の当事業の報告し、意見をいただいた。その後も、年間通してセミナーの周知に協力いただいた。また、岐阜県男女共同参画・女性の活躍支援センターから提供される県主催の事業やセミナーの情報を市内団体へ共有したり、市HPなどを利用したりし市民へ広く知らせた。

今後の課題

市内子育てサークルへ出向く座談会を地域（2箇所）で開催したが、未開催の地域でも開催できるよう計画をしていく必要がある。また、無料個別相談会も継続するが、相談会場に行くまでのハードルが高いという意見があるため、より相談しやすい方法（オンラインなど）を検討していく。

郡上市における女性の年齢別労働力率は、出産や育児等の理由とした離職により、25歳～34歳の間でいったん落ち込んでいる。少子高齢化により当市の労働力は減少傾向にあるが、雇用確保対策として女性の就労率の上昇が方策の一つであると考え。また、女性が自分らしい生き方を自ら選択し、あらゆる場面で、能力を十分に発揮できる社会の実現が求められている。このため、子育てと仕事の両立について学んだり、悩みを相談したりする環境をつくり、働く意欲のある女性をサポートする。（セミナーの開催、キャリアコンサルタントによるライフプランの提案など）

今までのセミナーに代わり、子育て世代との座談会を開催する。市内の子育て団体を対象とし、母親たちの思いを聞きながら意見交換やアドバイスを行う。

仕事を始めようとするときの不安や子育てと仕事の両立に関する悩みなどについて個別相談を行い、これから就職活動をする人の最初の一步をサポートする。

市内で活躍する女性や企業、参加者との交流や、イベント内では女性の活躍応援に関するトークセッションの時間を設けることで、自分のキャリアデザインを考える機会とする。

- ・座談会 9月、11月(2回)
- ・個別相談 8月～2月(4回) ※これに加え、令和5年度は相談者の希望により追加で1回実施
- ・女性の活躍を応援するフェア 1月(1回)

今般に知識を自分の武器に活用する

kokokara

出張座談会

即ち今日は、令和3年度より

文（ひと）と票（ひょう）がともに活躍する社会の実現を目指して
両文の活躍場を解説するために、

文の活躍の場をテーマとして「kokokara」を開催してみました。

令和4年度は文を、

文の活躍の場をテーマとして「kokokara」を開催します。

自分から書き進めていくには、これからの自分があっていかなければ、

講師の話を聞きながら書いてお話ししてみませんか？

座談会テーマ

「数字の秘密」自分に関わる数字の持つ意味
～自己理解とライフキャリア～

「数字的」といえる（統計的）から、

自分の数字の手帳を、薬箱について「読みよう、

読みわけ」を提案するキーワードにすぎませんが、そこからはた

自分自身で読むものやどう読むものまで読んで読んでお話ししてみよう。

話すことが「自分を知る力」である（だろう？）という

自己理解に繋がっていきます。

そして、自分から読みたいそれ以外の「自分のこと」、

ライフキャリアも読みながら「ドライブ」させていきます。

「自分と自分のこと」と、「自分」を「読みながら一緒に考えてみる」

- 数字は統計学がベースになっています。
- 統計学は数学の基礎に属する。統計学自体の「クォンタム」ではない。
- 数字は必ず手帳と一緒に、書き進める「ライフキャリア」です。（全体で「理解可能」）
- 読解力・キャリア力・数字の力を持つ者を育てます。テーマに関連の「読解力」
- 読者の読みと向き、関わりや夢と向きあえます。なくてもいい読解力だけじゃなく。

後援会、後援者・サポーターが、

子育てでの自己成長や自己理解、自己いいうちへ

「理解可能読解力」を支援しています。

キャリア力のキャリアをテーマとして書いていきます。

主 催：即出張座談会企画

会 員：KIDZON

第14回ともいきフェア

“わたし”にできる？ “わたし”ができる。




“わたし”にできることってなんだろう？
“わたし”はこんなことができる。

色々な思いを胸に女性たちを応援するため、ともいきフェアを開催します。

＜ ＞ 可愛い人たちを待っています ＜ ＞

- 同じ立場の人と悩みを共有したい。
- 落ち着いて自分と向き合う時間を過ごしたい。
- 自分の人生をどう過ごしていけばいいのかわからない。
- 将来的に好きなことを仕事にしたい、副業や起業などにチャレンジしてみたい。
- 自宅にいながらリモートワークがしたい、場所や時間に縛られない働き方がしたい。
- 仕事を探している人に出会って、話を聞いてみたい。

2024

1.27

土

時 間

13:15～16:30
(受付13:00)

場 所

郡上市総合文化センター
多目的ホール

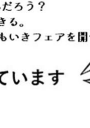
☆当日は託児を用意しています。

申 込

こちから
☆参加無料

問 合 せ

※RIBON ribbon.no5@gmail.com



第1部 トークセッション

テーマ：「わたしにできる？わたしができる」
パネリスト：
野田哲良氏 ㈱野田コンサルタント代表取締役/エンジェル投資家
田中貴弘氏 (さくらエンジェル・デザイン・エンジン)

第2部 わたしノートをつくらう

自分の「好き」や「得意」を、ノートに書きだして見つけてみませんか？

第3部 フリータイム

事業者とのマッチング交流会
わたしができることと事業者が望むモノが合う可能性もあります！
気軽にいろいろ話してみよう。

自分見つけアプス
わたしノートをどうも深めてみましょう。
これからのこと、ご相談いたします。



※RIBON ribbon.no5@gmail.com

※郡上市役所企画課 0575-67-1831
kikoku@city.gujoh.jp

主催・運営 郡上市/IBO/郡上市男女共同参画センター 実行 実行委員 地域福祉推進委員会(内閣府) ※本イベントは、NPO法人ともいきネットワークが主催しています。